

大隅地域感染症情報

第40週報 (令和6年9月30日～令和6年10月6日)

発行：大隅地域振興局保健福祉環境部（鹿屋保健所）発行日：令和6年10月9日
【問い合わせ先】 TEL:0994-52-2106 FAX:0994-52-2110 メール: oosumi-sippe@pref.kagoshima.lg.jp

県内に手足口病流行発生警報発令中

○定点把握疾患

鹿屋保健所管内におけるヘルパンギーナの定点当たり報告数が、流行発生警報終息基準値を下回ったため、流行発生警報を解除します。手足口病については、引き続き流行発生警報発令中です。今後の発生動向に注視して、基本的な感染対策に努めましょう。

<定点当たり報告数>

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			37週	38週	39週	40週	37週	38週	39週	40週	40週	39週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.25	0.25	0.00	0.00	0.75
COVID-19	-	-	2.63	3.88	3.25	2.13	3.75	2.75	2.50	2.75	2.33	2.08
RSウイルス感染症	-	-	0.80	2.00	0.80	1.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.86	0.86
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	1.00	1.40	0.80	0.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.57	0.57
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	3.00	2.00	1.20	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.43	1.12
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	12.00	10.60	12.20	11.40	0.00	1.00	0.50	0.00	8.14	3.55
水痘	2.00/1.00	1.00	0.20	0.60	1.20	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.29	0.22
手足口病	5.00/2.00	-	8.80	16.60	17.80	15.40	0.00	0.00	0.50	0.00	11.00	6.90
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
突発性発疹	-	-	0.20	0.40	0.20	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.43	0.33
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	6.80	3.80	2.40	1.40	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.20
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						-
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00						0.71
細菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
COVID-19 入院患者(人)	-	-	0	1	3	1	0	1	3	1	-	

※小児科定点からの報告数です。

■ 警報基準値以上

■ 注意報基準値以上

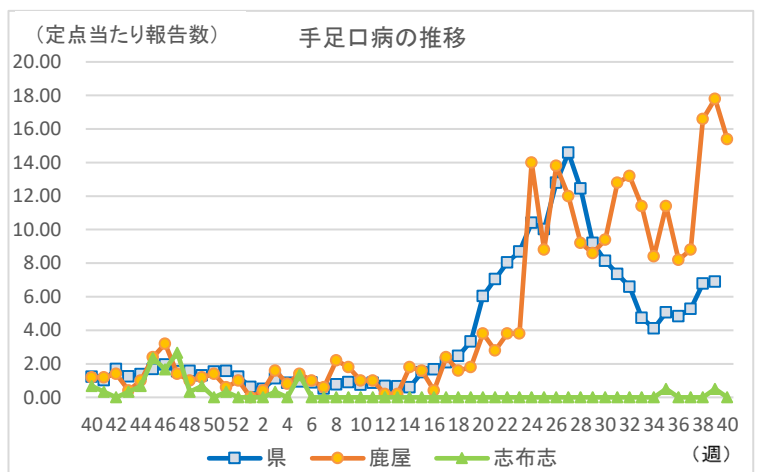
<注目すべき感染症>

・手足口病

鹿屋保健所における患者報告数は、前週より12人少ない77人(定点当たり報告数15.40)で、志布志保健所における患者報告はありませんでした。

年齢別では、1歳(19人)、2歳(15人)、5歳(11人)の順に多いです。

流水や石けんによる手洗いを行い、タオルの共有を避け、排泄物の適切な処理を行いましょう。



○全数把握疾患

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	結核 1例 追加 結核 1例 (39週)	該当なし
三類感染症	該当なし	該当なし
四類感染症	該当なし	該当なし
五類感染症	梅毒 1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例

*速報値であり、後日修正になる可能性があります。

○学校における感染症による出席停止の状況 9/30～10/6

【鹿屋保健所管内】

	流行性 耳下腺炎	感染性 胃腸炎	マイコプラ ズマ感染症	手足口病	COVID-19
鹿屋市			3	2	7
垂水市					
東串良町					
錦江町	1				
南大隅町					
肝付町		1	1		4
合計	1	1	4	2	11

【志布志保健所管内】

	マイコプラ ズマ感染症	手足口病	COVID-19
曾於市	2	1	
志布志市			
大崎町			1
合計	2	1	1

(出典：学校等欠席者・感染症情報システム)

*システムを使用している学校等で、
出席停止を命じた日別の人数

★今週の TOPIC

～ 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (STSS) ～

第40週は、志布志保健所に劇症型溶血性レンサ球菌感染症の届出がありました。
全国的にも劇症型溶血性レンサ球菌感染症(STSS)の届出数が増加しています。

鹿児島県においては、6月20日時点で令和5年の届出数を超え、第37週時点での届出数は16件となっています(右表参照)。

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年 (第37週時点)
鹿児島県(件)	7	11	9	4	6	16
全国(件)	894	718	622	708	941	1492

【劇症型溶血性レンサ球菌感染症(STSS)とは】

(鹿児島県ホームページより)

溶血性レンサ球菌(いわゆる溶連菌)には多くの種類があり、一般的には急性咽頭炎(のどの風邪)などを引き起こす細菌として知られていますが、まれに引き起こされることがある重篤な病状として、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(STSS)が知られています。

症状としては、最初は、腕や足の痛みや腫れ、発熱、血圧の低下などから始まることが多く、その後、組織が壊死(えし)したり、呼吸状態の悪化・肝不全・腎不全などの多臓器不全を来し、場合によっては数時間で非常に急速に全身状態が悪化します。

四肢の疼痛、腫れ、発熱など感染の兆候が見られるときは、速やかに医療機関を受診しましょう。

【予防方法】

溶連菌は、飛沫感染や接触感染によって感染することから、手洗い、咳エチケット、傷口の清潔な処置といった、基本的な感染防止対策に努めましょう。

【医療機関の皆様へ】

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、五類感染症(全数把握疾患)に定められています。診断した医師は、7日以内に最寄りの保健所に届け出なければならないとされています。

★届出基準⇒ <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/01-05-06.html>

【参考】厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000137555_00003.html



10月は「臓器移植普及推進月間」です。

臓器を提供する。移植を受ける。私たちはどちらの立場にもなる可能性があるから、一人ひとりが家族と話し、意思を表示することが大切です。臓器提供の意思表示は「YES」でも「NO」でも構いません。この機会に、家族や大切な人と臓器移植や意思表示について考えたり、話したりしてみてください。